



# ほっとねっと通信

第13号(春) 令和2年・5 発行

落ち着かない日々が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。子育てほっとねっともこれまでやってきたさまざまな活動を3月以降どんどん縮小せざる得ない状況となりました。子育て中の家族が抱える不安感や孤立感、いろいろな困りごとなどを、地域のなかで人と人をつないでいくことで解決していこうと活動してきた私たち子育てほっとねっとにとって、人との接触を最小限にするという命題はとても重いものでした。これを書いている今も、本当にこれでいいのだろうか、もっと他にやれることがあるのではないか、という思いは消えません。このコロナウイルス感染拡大の影響は、残念ながら非常事態宣言が解除されればすぐにはなくなるわけではなく、目に見えるもの見えないもの、さまざまな形で長く続いていくことでしょう。焦る気持ちもありますが、そのときそのとき、よりベターだと思うことを、知恵をしぼってやり続けていきたいと思えます。

私自身今回、自分の体と心の健康をどう保っていくかを真剣に考え、生活の中で小さな工夫を少しずつ重ねてきました。またみんなに元気に会いたい、パワーアップして仕事に戻りたいと心から思ったからです。スローダウンした生活の中で自分の限りある時間とお金の使い方を考え直す日々でもありました。

令和2年度の通常総会も形を変えての開催となりましたが、みなさんがそれぞれの場でベストを尽くされていることを信じています。

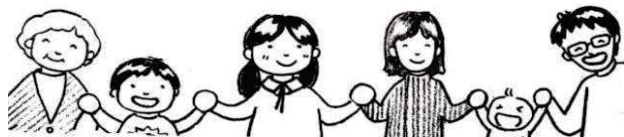
理事長 西田由記子

～NPO 法人「子育てほっとねっと」会員募集中～

当法人の目的に賛同し、活動推進する個人および団体の方。下記までご連絡下さい。

連絡先 TEL 090-9230-8755 FAX 0287-47-6252

HP <http://hottonetto.com/> Eメール hotnet@tbz.t-com.ne.jp



年会費：正会員 2000 円

ささえ会員 1000 円 (1 口)

## つどいの広場 ま～る

## かわいいのぞき窓ができました♪

新年度を迎え、昨年ま～るの利用者と一緒に新元号発表の生配信を見たことを思い出しました。今はコロナウイルス感染拡大防止のため閉鎖となっていますが、また利用者との何気ない一日を過ごせる日がはやく来ることを願っています。

昨年度の利用組数は、年度初めは減少したものの年間を通しては前年度比0%（平成30年度2,220組、令和元年度2,219組、但し3月を除く）でした。毎月10組程度の新規利用があります。すでに利用されているお母さんたちが進んで声かけをしてくれる姿が多く見られ、利用しやすい

雰囲気づくりができているおかげで利用組数も減少していないのだと思っています。

3月から閉鎖となったま～るでは、環境整備に時間をかけてかわいいのぞき窓を作りました。室内からは車や新幹線が見られます。外からは「子育てひろば」ということがわかりやすくなったのではと思います。ぜひのぞきにきてくださいね。

ま～るスタッフ 高根澤、沢登、川島、後藤、森嶋



## つどいの広場 ほっぺ

## 子どもたちのワクワクを思い浮かべながら♪

これまで利用者数が増えてきましたが、昨年度は減少しました。昨年7月に近くの商業施設ビックエクストラ内に子育てコミュニティー広場がオープンし、ほっぺの利用状況にどう影響するのか不安もありましたが、ねんねアートなど行事の日の利用者はずいぶん減ったものの（子育てコミュニティー広場でもさまざまな行事が企画されています）、それ以外の日の利用状況はあまり大きく変わりませんでした。

利用する親子の話を聞いていると、その時々目的によって行く場所をうまく使い分けている様子が見られます。ほっと一息つける、ゆっくりと話を聞いてもらえる、子どもたちも安心してじっくりと遊べる、ほっぺはそんな場所であり続けたいと思っています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市の要請により3月6日から急に閉鎖することとなりました。例年入園・入学を控え利用者も多く、また久しぶりの顔も見られる、楽しみな3月に閉鎖になってしまったことはとても残念なことでした。できれば巣立っていく子どもたち1人1人に直接「おめでとう」と声をかけてあげたかったです。

閉鎖期間中、次に子どもたちが来たときにワクワクした気持ちになれるよう、子どもたちの遊ぶ様子を頭の中で思い浮かべながら、部屋の模様替えをしたり、使い込んだおもちゃを作り替えたり、新しく作ったりしました。子どもたちは時に私たち大人の想像の遥か上をいきますから、いったいどんな遊びが展開されるのか楽しみに待ちたいと思います。

ほっぺスタッフ 西田、室井、星、八木沢、根本



ままごとコーナーが新しくなりました！





こども食堂「みんなのテーブル」が、開設 3 年を迎えようとしています。その矢先、テレビをつけると、新型コロナウイルスのニュース<自粛・自粛> こども食堂を続けるかどうか、苦渋の選択でした。何かあったら、と不安ばかり。

「こんにちは!」「こんばんは!」という声が消え、2ヶ月以上がたちました。学校は休校、多くのレジャー施設も閉鎖、子供達の声も町中から消えました。給食がなくなり、食生活に片寄りも生じています。こども食堂を開けるか、閉めるか、悩んだ末、現段階において、3月~5月返は閉めることにしました。6月以降は、状況を見ながら、判断していきたいと思います。

また、大きなテーブルを囲んで、笑いながら、食事をする日が早くくることを、祈るばかりです。こども食堂で、皆に会える日を、楽しみにしています。

スタッフ・ボランティア 一同 代表 島田

楽しい行事も沢山ありました(^\_^)



2019 年度はホームスタートの活動を少しずつでも広めていきたいと考え、5月に子ども食堂での「遊ぶ会」、アースデイへの参加、11月には協働のまちづくり事業の報告会、12月には黒磯駅前にオープンした交流広場くるるの「くるるマーケット」への出店などを行いました。協働のまちづくり事業報告会では市長も参加してくださり、いろいろな分野の方々に知っていただくことができました。とても興味をもって質問して来られる方もいて、改めて発信していくことの大切さを感じました。

ホームビジターは訪問のためのスキルアップ研修を今年度も予定していますが、昨年参加した講演会の中で、妊産婦対象のイベントを実施しているという話を聞き、妊産婦向けの活動をビジターさんと一緒にやっていければと考えています。妊娠中から地域で子育てを応援していることを知ってもらい、つながりを持てることで、産後の生活も安心できるのではと思っています。2019 年度申し込みは 14 件、のべ 107 回の訪問を行いました。少しでも多くの家庭へちょっとした手助けを届けることができればと思っています。

オーガナイザー 磯、高根澤

ホームスタートの運営資金作りとして始めた資源回収にたくさんの方のご協力をいただき本当にありがとうございます。大切にに使わせていただきます。これからも引き続きご協力よろしくお願ひいたします(^\_^)

昨年度は年度途中から始まった保育無償化に対応するため、サポート会員の研修再受講が必須になり、2月の養成講座ではたくさんの方が再受講されました。『初心に返って学ぶ良い機会となった』という嬉しい感想も頂きました。新しいサポート/両方会員も少しずつですが増えています。しかし、2月頃からじわじわ増え始めた新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月のステップアップ研修からはすべての行事がストップしてしまいました。学校の休校によりサポートも大幅に減り、しばらくは新しい登録やマッチングも中止。4月下旬から5月下旬はセンター勤務も一人体制となりました。

全く先の読めない新年度となりましたが、日々変わっていく状況を見ながらベストと思われることをやっていくしかありません。

親も子ども行動が制限されてストレスが溜まっていくことも心配ですが、せめて会報やホームページでわくわくするような情報を発信して、皆さんとつながっていきたくと思っています。

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

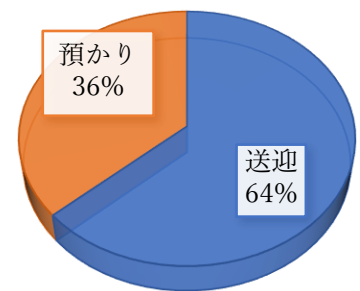
スタッフ 長瀬・磯・熊久保・久保・安田・菊地



### 2019年度サポート

預かり	566件
送迎	985件
キャンセル等	379件
合計	1,930件

### 2019年度サポート内訳



## 集団託児

### 令和元年度の集団託児を振り返って

令和元年度は黒磯地区9回、西那須野地区8回、計17回の集団託児をお引き受けいたしました。依頼子ども数はのべ73名、活動従事者32名（のべ49名）となっております。

一昨年に新規で依頼された団体さんから昨年度も声をかけていただき、信頼関係も築けてきていると感じています。また今年度は新しい繋がりもできそうですが、コロナウィルスが落ち着かないと行事もない状況です。一日でも早い終息を願うばかりです。

託児者として登録して頂いてもタイミングが合わずお願い出来ない方もいらっしゃいますが、今年度も111名の登録の皆さんと一緒に「子育てはもっとねっとに頼んで良かった!」と言っただけの集団託児を、ホームページも活用して展開していきたいと思えます。集団託児再開が待ち遠しいです。

集団託児担当 安田・久保



**編集後記** 世の中の心配事は尽きませんが、こんな中でも田植えをし、野菜の苗を植えました。夏にはたくさんの野菜がなり秋にはお米が収穫できると思います。自然は素晴らし～自然に勝るものなしと実感！いつか咲き誇る花を見に行こうと、ワクワクしています。熊久保